

NEWS RELEASE

No.23-1

2023年 4月 10日

公益財団法人 損害保険事業総合研究所

2022年度ベーシック講座の成績優秀者を表彰

2022年度ベーシック講座は7月に開講し、1月まで通信科目5科目・スクーリング・講座修了レポートの3つのカリキュラムでの学習を経て、3月下旬に修了認定を行った。

受講者62名中、58名が修了し、修了者の上位5%である3名を成績優秀賞として表彰した（成績優秀者氏名は後掲）。

本講座は保険の基本的な理論と法律・制度、マーケット概要を体系的に学ぶ講座で、インプット学習とアウトプット学習の両方を兼ね備えている点が特徴である。通信科目ではテキスト・Web講義・Webテスト等の教材で保険の知識や理論を学び、レポート作成で学習した内容を自分の言葉で表現し、より深い理解を得ることを目的としている。また、スクーリングでは各分野で著名な講師を招いて特別講座・ワークショップを行い、多角的な知見を吸収し、視野を広げる機会を作ることを目的として開催している。

2022年度のスクーリングはコロナウイルス感染拡大防止の観点から引き続きオンラインでの開催となった。3つのプログラムを実施し、特別講座では「損保業界の変遷と今後の課題」（一般社団法人 日本損害保険協会 常務理事・坂本仁一氏）、「損保業界が変革するために必要なD&I」（損害保険ジャパン株式会社 執行役員 CDO・村上明子氏）の講義を行い、ワークショップでは「DX時代におけるオンラインコミュニケーション講座」（名案企画株式会社 代表取締役・土川尚己氏）を行った。

また、2022年度から新たに損害保険入門講座修了者（総合コース・損害保険コース）を対象にベーシック講座の割引制度を導入した。通常よりも受講料が約2割引となるため、2022年度の受講生全体の約3割が本割引制度を活用した。本割引制度を利用した受講生からは「入門講座での内容を掘り下げることができ、また、再度見直すことができたのでとても良かった。」などの感想が寄せられた。2023年度も引き続き継続学習の一助となるよう本割引制度を実施する。

2022年度受講者から以下のような感想が寄せられている。

- ・ ベーシック講座の学習を通して自分が直接関わっている業務だけにとどまらず、より広い視点で保険会社内の業務を捉えることができるようになりました。

- ・ 長く保険会社に勤めていたにもかかわらず、本講座を通じて新たに知り得たことや考えさせられたことがとても多かったです。損害保険に携わる者として必要な知識ばかりでした。
- ・ レポート作成ではテキストなどを参考にしながら作成することで、再度復習のような形で作成することができたので、頭にスムーズに入り、とても良い学習になりました。
- ・ スクーリングのワークショップでは、普段全く話す機会のない他社の方とコミュニケーションをとることで、まだまだ知らないことや、着眼点や意識の違いを感じることができました。

【2022 年度ベーシック講座 成績優秀者:3名】

(順不同敬称略)

会社名	氏名
イーデザイン損害保険株式会社	津川 麗花
ソニー損害保険株式会社	小堀 豊
コーンズ・アンド・カンパニー・リミテッド	加藤 侑里奈

【2022 年度ベーシック講座の受講スケジュールおよび受講科目】

■通信教育科目		
科目	開講	実施期限
第1回: 保険総論	7月1日	8月5日
第2回: 保険約款と保険法	8月1日	9月5日
第3回: 保険業法と募集制度	9月1日	10月5日
第4回: 損害保険市場とマーケット変化への対応	10月3日	11月7日
第5回: 損害保険経営の基礎	11月1日	12月5日

■スクーリング

開催方法	開催日・時間
オンラインスクーリング(Zoom)	2023年1月19日(木) 10:15~16:40

■講座修了レポート

テーマ発表	実施期限
2022年12月2日	2023年1月11日

本件に関するお問い合わせ先

〒101-8335 千代田区神田淡路町 2-9
 公益財団法人 損害保険事業総合研究所
 教育研修部 小野 03-3255-5512

この資料は、保険関係業界紙各社へ同時に配布しております。